



株主の皆様へ

## 第149期 報 告 書

2020年4月1日～2021年3月31日

 **新日本理化株式会社**  
New Japan Chemical Co., Ltd.

証券コード：4406



人と化学に  
向かい合う



新拠点“京都R&Dセンター”から、もの創りの新境地へ  
社会をより豊かにする素材のスパイスを提供してまいります。

代表取締役 社長執行役員 三浦芳樹

### 経営理念

私たち新日本理化グループは、もの創りを通して広く社会の  
発展に貢献します。

### Vision2030 ～2030年のありたい姿～



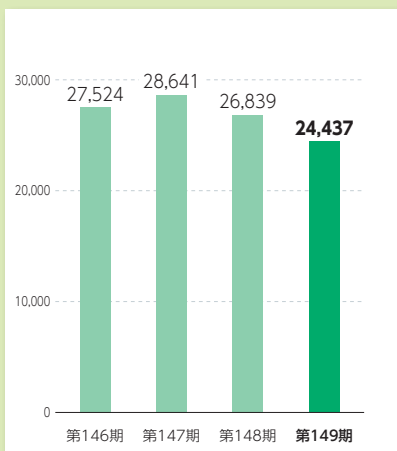
～心躍る極上のスパイスになる～

キラリと光る唯一無二の個性をもった素材のスパイスで、  
世界をより、健やかで豊かなものに、  
毎日をもっと、心ときめくものに。

### 財務ハイライト（連結）

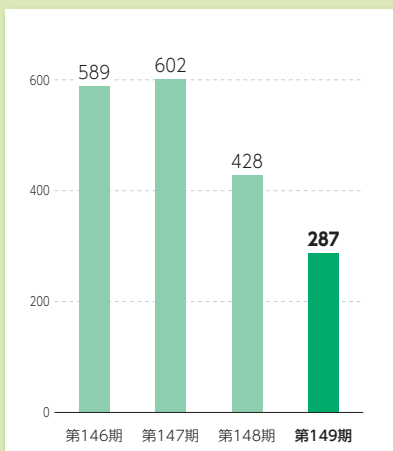
#### ●売上高

(百万円)



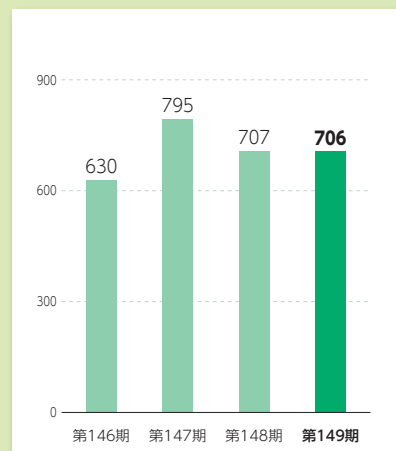
#### ●営業利益

(百万円)



#### ●経常利益

(百万円)



## 事業の概況

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第149期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)における概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、限定的な経済活動を強いられるなど厳しい状況にありました。わが国経済も、緊急事態宣言が断続的に発令されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

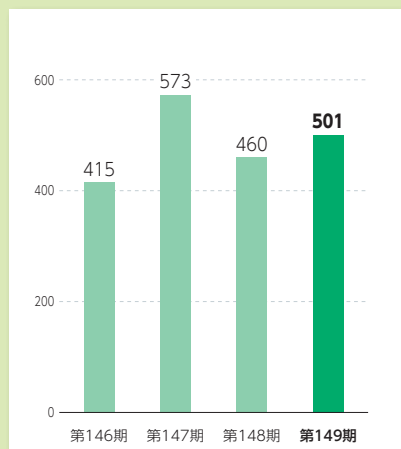
当連結会計年度における当社グループを取り巻く業界動向として、住設関連は住宅着工件数の減少を受け低調に推移いたしました。また、生活産業関連においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う移動制限の影響により、観光および衣料分野での需要低迷がみられました。他方、自動

車関連においては、世界的な都市封鎖の影響を受け、一時は生産・販売活動が落ち込んだものの、夏以降は回復基調へと転じました。

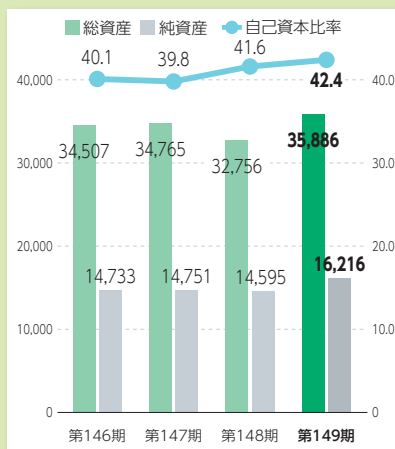
このような環境のなか、当社グループにおきましては、製品の供給責任を果たすべく、在宅勤務や時差出勤の活用など感染予防対策を徹底した上で事業活動の維持に努めました。また、厳しい事業環境に対応するためコスト削減に注力する一方、将来を見据えて必要と判断する投資は積極的に実行しました。

この結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は、244億3千7百万円(前期比8.9%減)となり、損益面では、営業利益2億8千7百万円(前期比32.8%減)、経常利益7億6百万円(前期比0.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5億1百万円(前期比9.0%増)となりました。

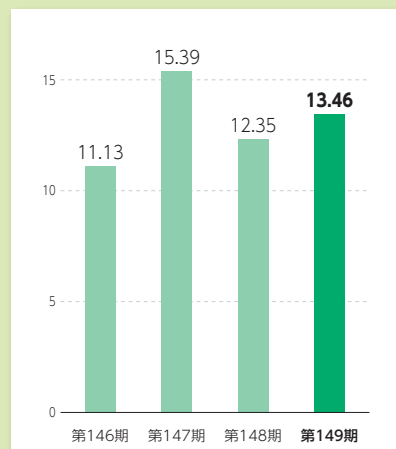
●親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



●総資産・純資産・自己資本比率 (百万円・%)



●1株当たり当期純利益 (円)



## 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、新型コロナウイルス感染症ワクチンの普及に伴い、経済活動の制限が段階的に解除され、景気は緩やかながら回復へ向かうことが期待されます。しかしながら、同感染症の終息時期を予測することは困難であり、当社を取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況が続くと想定しております。

このような状況のなか、当社グループでは、2030年に向けた経営ビジョン「Be the best SPICE!〜心躍る極上のスパイスにな



る〜」の達成に向けて新たに策定し公表しました中期経営計画(2021年度～2025年度)に基づく事業戦略を着実に実行してまいります。

計画の初年度にあたる2021年度(2022年3月期)は、今年5月末に開設した「京都R&Dセンター」を拠点に、高付加価値製品の開発および早期上市を目指すほか、既存事業のスクラップ&ビルドに着手し事業ポートフォリオの最適化を図ります。さらに、CSRの推進や組織文化の変革、財務状態の適正化を進め、企業価値の持続的な向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 2022年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2021年 3月期	2022年 3月期	対前期 増減率
売上高	24,437	27,500	+12.5%
営業利益	287	700	+143.1%
経常利益	706	900	+27.5%
親会社株主に帰属 する当社純利益	501	600	+19.6%

## 当社の事業内容



## 主要製品の概況

### オレオケミカル

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う移動制限の影響により、アメニティー向け界面活性剤および繊維油剤向けアルコールの需要が低迷しました。

### 合成樹脂原料

主力の自動車塗料向け樹脂原料は、自動車業界における生産・販売活動低迷の影響を受けたものの、夏以降の自動車市場回復とともに、販売数量を伸ばしました。

### 可塑剤

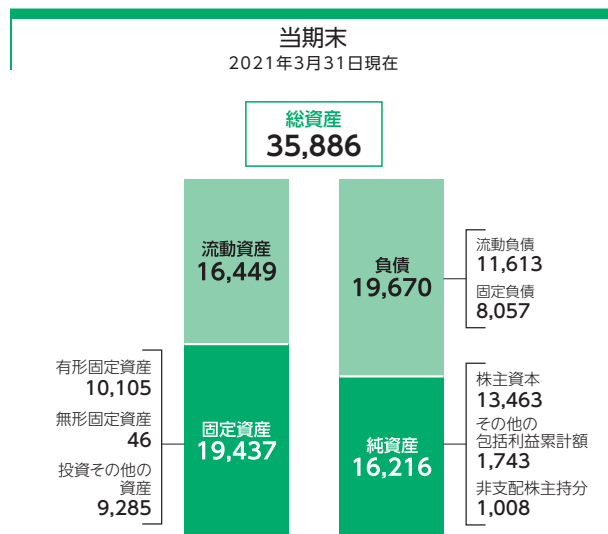
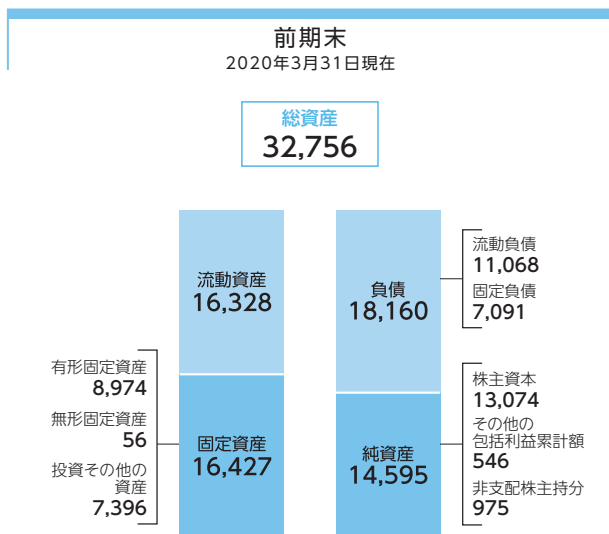
壁紙や床材、電線を主要用途とする可塑剤の売上高は、住宅着工件数の減少により前年を大幅に下回りました。

### 機能性化学品

日用品や医療器具などに使用される結晶核剤の販売が堅調に推移しました。



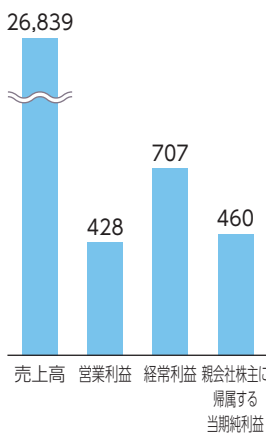
● 連結貸借対照表(要旨) (百万円)



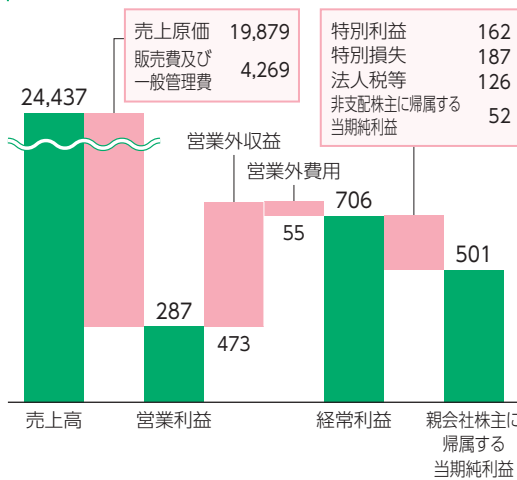
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書(要旨) (百万円)

**前期**  
2019年4月1日から2020年3月31日まで

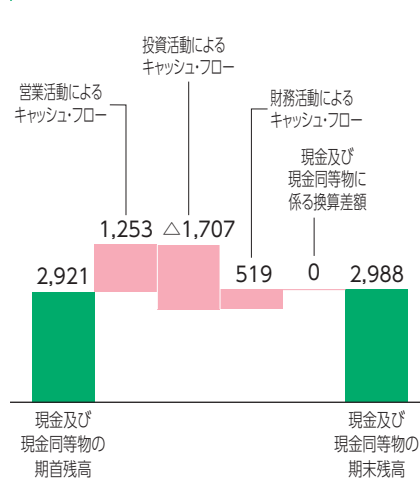


**当期**  
2020年4月1日から2021年3月31日まで



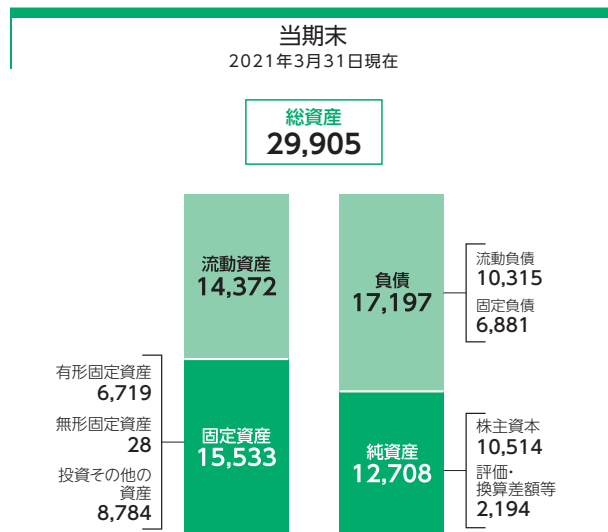
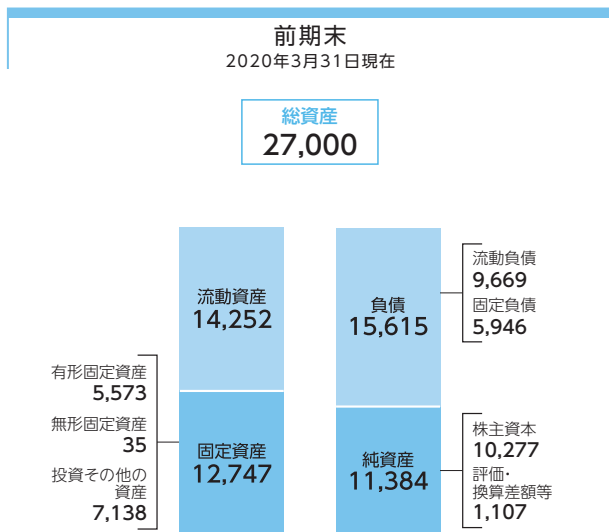
● 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (百万円)

**当期**  
2020年4月1日から2021年3月31日まで



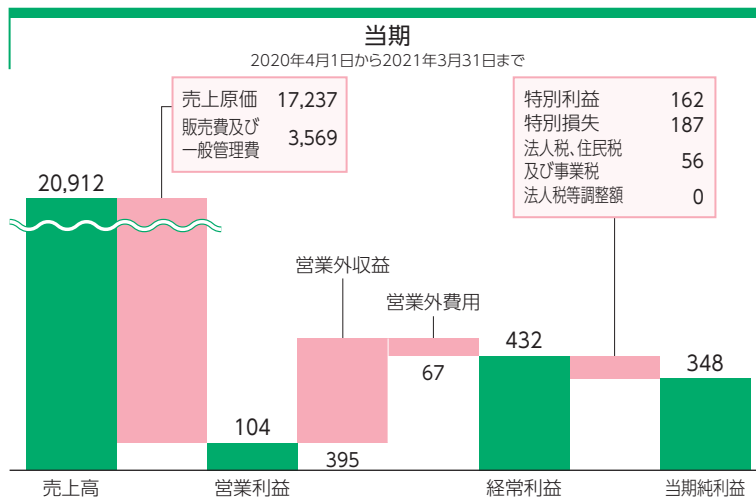
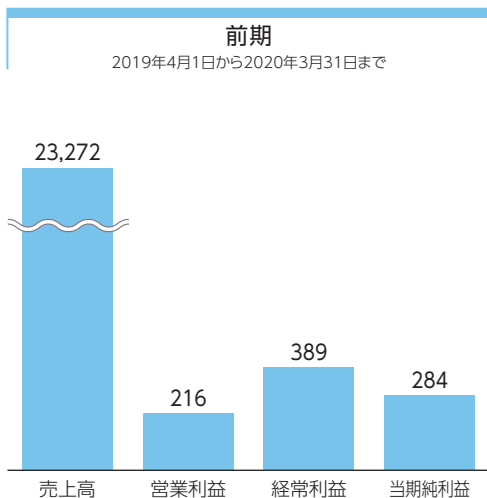
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●貸借対照表（要旨）（百万円）



（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書（要旨）（百万円）



（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ● ビジョン&中期経営計画策定

当社は今年、2030年に向けた経営ビジョンおよびそれに基づく中期経営計画（2021年度～2025年度）を策定しました。

### Vision2030 ～2030年のありたい姿～



# Be the best SPICE!

～心躍る極上のスパイスになる～

当社が創るのは、社会の様々なシーンを支える、キラリと光る唯一無二の特性をもった素材です。それらの素材は、当社が多様な価値観を活かす精鋭の集まりであってこそ生み出されるものだと考えています。当社の一人ひとりがスパイスのようにお互いを引き立て合い、そして人々の心を躍らせるようなスパイスを提供する企業であることを目指します。

### 中期経営計画（2021年度～2025年度）

Vision2030達成に向けて、5ヶ年の中期経営計画（2021年度～2025年度）を策定しました。本計画は、Vision2030達成に向けた第1フェーズであり、2026年度以降の飛躍につなげる極めて重要な期間です。当社は、「全員参加/スピード/やり切る」をキーワードに、以下の基本コンセプトおよび事業戦略に基づく具体的な施策を実行してまいります。

#### ◆ 基本コンセプト

- 環境・社会・人（命）に関わる課題に果敢にチャレンジし、価値創造企業を目指す。
- 「情報・通信」「モビリティ」「ライフサイエンス」「環境ソリューション」の4領域に経営資源を集中し、成長戦略を実現する。

#### ◆ 経営目標（連結）

	2020年度実績	2025年度目標
売上高	244億円	360億円
営業利益	2億円	22億円
ROE	3.5%	8.0%



## ◆ 事業戦略

### ① 稼ぐ力の再構築

- ・ 既存事業のスクラップ&ビルドによる事業ポートフォリオの最適化
- ・ 高付加価値製品へのシフト
- ・ 徹底したコストダウンの追求
- ・ 海外売上高比率の向上

### ② 技術革新による競争優位の獲得

- ・ 京都R&Dセンターを拠点としたオープンイノベーションの加速
- ・ デジタルトランスフォーメーション推進による生産性向上および新市場の創出

### ③ CSRの推進

- ・ CSR推進体制強化による、事業を通じた社会課題の解決
- ・ 天然素材、クリーンエネルギーを活用する事業の拡大

### ④ 組織再編と人材育成の強化

- ・ 組織のスリム化および事業領域別プロジェクトチーム活用による意思決定の迅速化
- ・ ダイバーシティ&インクルージョンの推進と、誰もがやりがいを持って働ける組織の実現
- ・ チャレンジを促す仕組みづくりと積極的な支援

## ● 新拠点「京都R&Dセンター」竣工

当社は、2021年5月、京都府精華町のけいはんな学研都市に、新たな研究開発拠点「京都R&Dセンター」を開設しました。



### ◆ コンセプト

本センターのコンセプトは「開放」「融合」「挑戦」です。

開放：技術や研究テーマ、研究拠点を開放し、お客様とともに活気ある研究空間を創ります。

融合：同業、異業種、スタートアップ企業を問わず、親和性の高いビジネスパートナーとの交流や共同研究を進め（ダイバーシティ&インクルージョンの実現）、技術の進化を目指します。

挑戦：開放と融合のもとに、イノベーションを創出し、社会課題の解決に挑戦します。

### ◆ 特色

- ・ 多様なパートナーと技術交流・共同研究を行うための共同実験室を設置しています。
- ・ 製品化に向けた実証実験や樹脂の成形試作を行うパイロットプラントを備え、ラボでの開発から量産体制へスムーズに移行できる体制を構築しています。
- ・ 屋上に太陽光発電パネルを設置したほか、高断熱素材の使用や、空調後の空気の排気量を抑える「低風量ドラフトチャンバー」の導入などにより、建物全体のエネルギー消費量を抑制しています。



## 会社概要

### ● 会社概要 (2021年3月31日現在)

社名	新日本理化株式会社
本社所在地	大阪市中央区備後町二丁目1番8号 備後町野村ビル
設立	1919 (大正8) 年11月10日
資本金	5,660,863,449円
従業員数	429名 (連結)
営業所	大阪 (本社)、東京
工場	京都、徳島、川崎、堺
研究所	京都

### ● 重要な子会社および関連会社 (2021年3月31日現在)

連結子会社	日新理化株式会社／アルベス株式会社
	日東化成工業株式会社／NJC Korea Co.,Ltd.
持分法適用会社	Emery Oleochemicals Rika (M) Sdn.Bhd. 台湾新日化股份有限公司

### ● 取締役 (2021年6月29日現在)

代表取締役  
会長執行役員 藤本万太郎

代表取締役  
社長執行役員 三浦芳樹

取締役  
執行役員 川原康行 研究開発本部  
エグゼクティブフェロー

社外取締役 清水順三

社外取締役 村井修一

社外取締役  
(常勤監査等委員) 中川真二

社外取締役  
(監査等委員) 織田貴昭

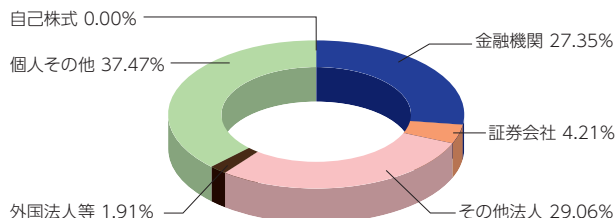
社外取締役  
(監査等委員) 竹林満浩

## 株式の情報

### ● 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	37,286,906株 (うち自己株式1,835株)
株主数	11,309名

### 株式分布状況 (所有者別)



### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社りそな銀行	1,861,533	4.99
株式会社西日本シティ銀行	1,633,300	4.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,490,800	4.00
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,262,900	3.39
フクダ電子株式会社	1,199,000	3.22
日油株式会社	922,875	2.48
野村貿易株式会社	850,100	2.28
東洋テック株式会社	738,000	1.98
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	696,700	1.87
三井住友海上火災保険株式会社	661,600	1.77

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2021年6月29日

株 主 各 位

京都市伏見区葎島矢倉町13番地  
**新日本理化株式会社**  
代表取締役社長執行役員 三浦芳樹

## 第149回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第149回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬 具

記

- 報告事項**
1. 第149期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。
  2. 第149期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）計算書類の内容報告の件  
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

### 決議事項

**第1号議案** 剰余金の配当の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき3円と決定いたしました。

**第2号議案** 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

**第3号議案** 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役（監査等委員である取締役を除く。）に藤本万太郎、三浦芳樹、川原康行、清水順三、村井修一の5氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

なお、清水順三氏および村井修一氏は、社外取締役であります。

以 上

本総会終了後開催の取締役会において、代表取締役が次のとおり選定され、それぞれ就任いたしました。

代表取締役会長執行役員 藤本万太郎

代表取締役社長執行役員 三浦芳樹

以 上

### 期末配当金のお支払いについて

- ・口座振込をご指定いただいている株主様は、同封の「期末配当金計算書」および「配当金振込先ご確認のご案内」によりご確認ください。
- ・株式数比例配分方式を選択されている株主様の配当金のお振込先につきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- ・お支払方法について口座振込をご指定いただいていない株主様は、同封の「配当金領収証」により、払渡期間内（2021年6月30日から2021年7月30日まで）に、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で配当金をお受け取りください。

以 上

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告方法	臨時に必要な場合は、その都度公告いたします。 電子公告とし、当社ホームページ ( <a href="https://www.nj-chem.co.jp/">https://www.nj-chem.co.jp/</a> ) に掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	4406
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) [受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)] ホームページ <a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

### ◆株式に関するお手続きについて

お手続き内容		お問い合わせ窓口
・氏名、住所の変更 ・単元未満株式の買取・買増請求 ・配当金の振込先指定 ・その他株式に関するお問い合わせ	証券会社の口座で株式をご所有の株主様	お取引の証券会社
	特別口座で株式をご所有の株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社
・未受領の配当金に関するお問い合わせ ・郵便物に関するお問い合わせおよび再送付のご依頼	すべての株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社

### ◆特別口座で株式をご所有の株主様へ

特別口座は、2008年末までに証券会社を通じて「ほふり」(証券保管振替機構)に預託されなかった株式について、株主様の権利を保全するために、当社の証券代行機関である三菱UFJ信託銀行に開設した株主ご本人様名義の口座のことです。特別口座は証券会社の口座と異なり、株式の売買ができませんので、証券会社の口座に移管されることをお勧めいたします。また、単元未満株式につきましても、証券会社の口座に振替えることができます。お手続き方法につきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。